

2023年度の事業報告書

2023年5月1日から2024年4月30日まで

特定非営利活動法人古館まちづくりの会

1 事業の成果

- 設立から5年度目にあたり、住民みんなが、自由に発言でき、互いに認めあつて活躍できる環境をつくり、「自由で活気にあふれ、おしゃれで夢のある古館地区」の創造に向け、会員の拡大と地域の理解を図りながら、取組みを進めた。
- 紫波町地域運営組織等支援事業の支援を受け、地域住民からの相談と交流の場の設置運営、地域課題の把握と分析及び地域住民や地域団体のネットワーク形成と活動の支援、情報の発信等を行った。
- 相談窓口、古館公民館管理運営、地域の各団体のサポートを継続した。放課後児童の学習サポート事業、多世代間交流事業、地域の高齢者を主な対象に実施した「スマホ講座」、新型コロナウイルス感染予防ワクチン接種予約代行、防災情報発信等、地域の実情に応じた事業を実施した。
- 古館学童保育の待機児童解消のため、2022年4月に開設した学童保育「ヤンチャークラブ」事業を継続した。2024年4月以降、2名の常勤スタッフを配置し事業の充実を図っている。
- 古館地区福祉交流会の開催や、古館公民館内にコミュニティルームを常設し、地域内の課題把握と話し合いの場づくり及び体制づくりを進めた。
- 岩手県「元気なコミュニティ特選団体」に認定され、取組の活動事例を県内外に情報発信することができた。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

「まちづくり事業」、「地域交流事業」、「地域資源開発事業」として、次のとおり取組みを進めた。

事業名	具体的な事業内容	回数	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
① ミニ相談窓口	住民の疑問点や困りごと等の相談受付	通年	古館公民館等	240人	古館地区住民 8,594人	0
② 人財バンク	②-1 担い手となる人材の育成(スマホ講座)	12回	古館公民館	85人	古館地区住民 延べ70人参加	790
	②-2 スマートフォンに関する個別相談会	6回	古館公民館	6人	古館地区住民 延べ7人参加	
	②-3 安心カードの作成	随時	古館公民館	244人	古館地区住民 延べ122人作成	
	②-4 新型コロナウイルスワクチン予約支援	2回	古館公民館	39人	古館地区住民 202人	

	②-5 廃食用油回収	通年	古館公民館	20人	古館地区住民 43人利用 実績状況 135L回収	
③ 団体サポート・お助け隊	③-1 事務局業務支援	通年	古館公民館	240人	7団体	1,222
	③-2 地域活動団体の 棚卸、団体間の 連携支援	通年	古館公民館 等	20人	4団体	
	③-3 古館公民館施設 管理等支援	通年	古館公民館	240人	古館地区住民 8,594人	
④ 若者チーム	④-1 NPO ホームページの 作成・運用、維持管理	通年	古館公民館 等	156人	古館地区住民 8,594人	101
	④-2 古館地区防災ポ ータルサイトの作 成・運用、維持管 理	通年	古館公民館 等	156人	古館地区住民 8,594人	
	④-3 防災交流会	1回	古館公民館	12人	古館地区住民 6人	
⑤ こどもの居 場所づくり	⑤-1 こどもの居場所づ くり(学習サポー ト)	33回	古館公民館	165人	古館地区小学生 延べ858人利用	
	⑤-2 こどもの居場所づ くり(SOS ダイヤ ル)	随時	古館公民館	15人	古館地区小学生 利用者5人	
	⑤-3 小規模学童保育 所の設置・運営	287日	JA いわて中 央古館 ATM 敷地内の建 物2F(会議 室)及び元倉 庫、農業体 験農地他	1,722人	古館地区小学生 延べ10,619人 利用	11,163
⑥ 多世代間 交流 (みんなの 茶の間)	⑥-1 下町「18の絆」の 支援	9回	古館公民館 下町公民館	21人	下町地区住民 延べ122人利用	
	⑥-2 中陣「おんでや」 の支援	4回	中陣公民館	51人	中陣地区住民 延べ338人利用	
⑦ 調査・改善	日本福祉大学研 究報告会	2回	古館公民館	6人	古館地区住民 延べ19人	
支出額合計						13,276

(注1) 従事者の延べ240人は、古館公民館開館日数に同じ。

(注2) 住民数は、2024年3月末現在。

(注3) ③-1の7団体の内訳：1)古館地区体育会、2)古館地区社会福祉協議会、

3)古館地区交通安全協会、4)マ・モーレ隊ふるだて、

- 5) 古館地区婦人消防協力会、6) 古館地区老人クラブ連合会、
- 7) 健康マーじゃん教室

(2) その他の事業
実施なし